

【多治見市の教育方針】  
「お互いを尊重し、  
主体的に学び、  
挑戦する多治見の子」  
の育成

〈本校の教育目標〉

**考える子 思いやる子 きたえる子**

【県の教育方針】  
ふるさとに誇りをも  
ち、「清流の国ぎふ」  
を担う子

〈目指す児童の姿〉

**えがおいっぱい ゆめいっぱい**

【キーワード】 みんなのしあわせのために

個と学級の高まり

1期:運動会に向けて  
3期:脇っ子フェスティバルに向けて

2期:夏休みまで  
4期:学年まとめ・次年度に向けて

できたえがお  
○進んで学ぶ

授業づくりの場  
: 学習部

- ・安心して挙手できる雰囲気  
の授業
- ・iPad 利用の評価の工夫
- ・情報モラル教育の推進
- ・子供が考えて取り組む  
家庭学習の工夫・選  
択・自分で考えて・  
iPad 活用

ほかほかえがお  
○あたたかい

集団づくりの場  
: 仲間部

- ・あいさつ活動（ボラン  
ティア、保護者を巻き込  
んだキャンペーン）
- ・期や活動の節目に合った  
PDCA サイクル  
タイミングよく「自分の  
木」やよさみつけを位置  
付け自己肯定感の醸成

やりきったえがお  
○たくましい

心と体づくりの場  
: 健康部

- ・子供の主体的判断による  
休み時間の外遊び推奨
- ・朝運動にラジオ体操・チ  
ャレンジスポーツの活用
- ・「たじっ子チャレンジ」  
と連動した生活習慣キャ  
ンペーン

**仲間とよりよい生き方をする自分づくり**

◎願いに向かって考えを出し合い実現できる子の育成

- 「心の天気」を活かした子供理解とリレーションづくり
- 話し合い活動を通した学級の取組づくり

子供の情報を共有し、学級のリレーションを高める生徒指導

- ・気軽に利用できる相談室経営
- ・子供の SOS に対応できる教師
- ・学級のリレーションを高める話し合い、学級遊び
- ・家庭・地域での子供の様子
- ・児童理解（叱らず、ほめず、勇気づける）に基づく実践
- ・教師の傾聴力

**やりがいを感じる職場環境・地域連携**

- 「えがお」で子どもの前に立つための働き方づくり
- 情報共有・情報発信（HP の更新、授業参観）
- 学校運営協議会 地域人材の積極的な活用
- ホワイトタウン連携（南ヶ丘中学校区、保育園・幼稚園・わかば、自治会）